

# 京急川崎駅周辺地区 まちづくりニュースレター

第2号



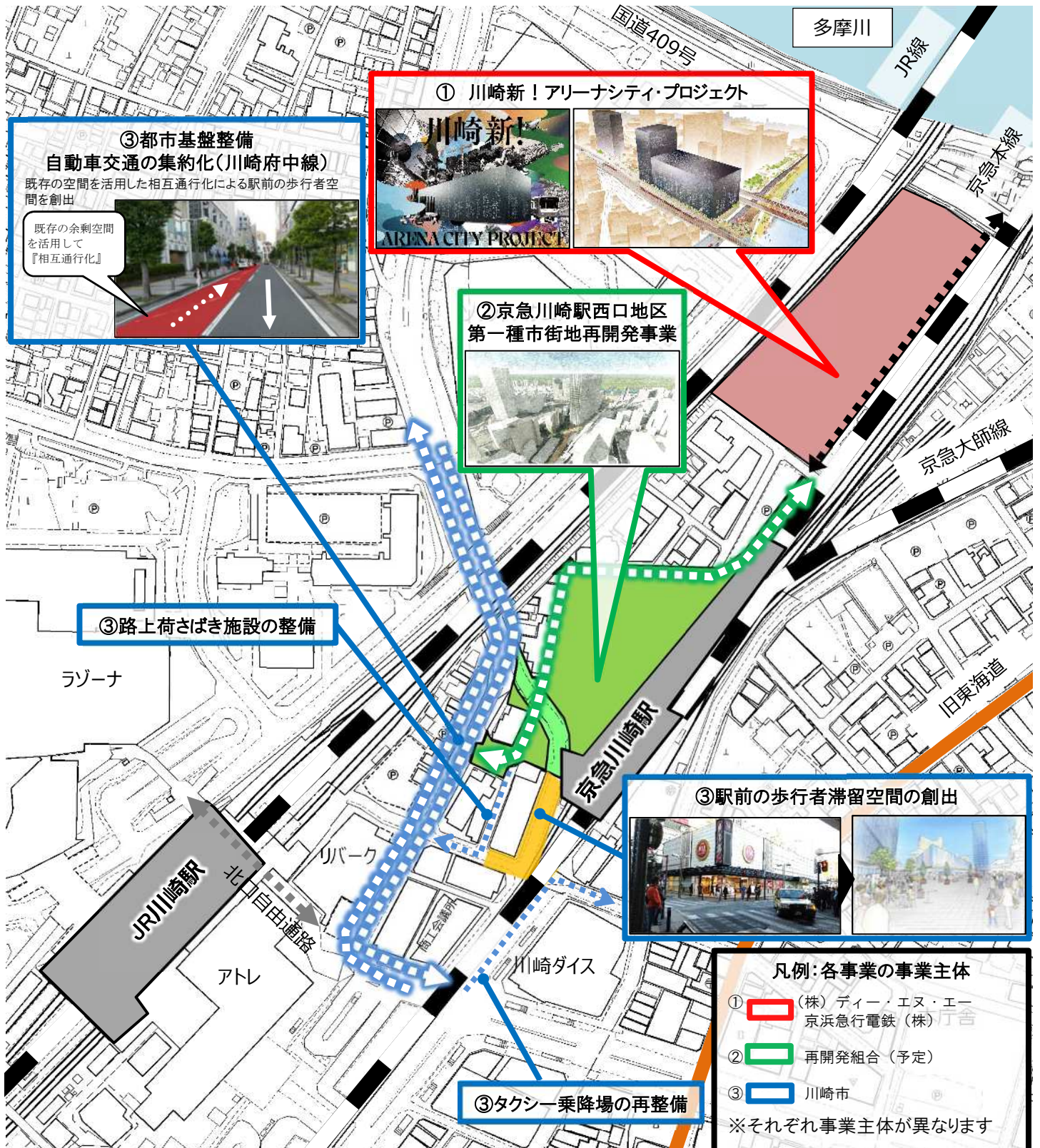
## 「進展する京急川崎駅周辺のまちづくり」

発行日：令和6年2月  
発行者：川崎市まちづくり局  
拠点整備推進室

京急川崎駅周辺地区は、本市の広域拠点として、羽田空港に直結するなどの地理的優位性を活かし、川崎の玄関口にふさわしいまちづくりを官民連携のもと推進しています。

この度、地域の皆様に各事業の進捗状況などをお知らせするため、「まちづくりニュースレター第2号」を発行いたしました。引続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

※①、②、③はそれぞれ事業主体が異なります



# 1. 事業進捗状況

## ①川崎新！アリーナシティ・プロジェクト 【事業主体】 (株)ディー・エヌ・エー、京浜急行電鉄(株)

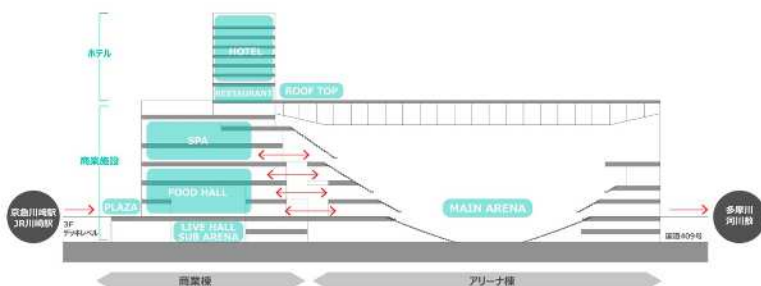
令和5(2023)年3月、京急川崎駅隣接エリアにて、新アリーナを含む世界にひらかれた複合エンターテインメント施設の開業を目指す「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」が始動しました。

令和5(2023)年11月には、建設予定地に隣接する敷地をプロジェクト対象地として追加することを決定し、メインアリーナでのイベント興行時の最大想定収容人数は当初の10,000人から5,000人増加し、15,000人規模となりました。

令和10(2028)年10月の開業を目標とし、基本設計および各種手続きを進めています。

なお、令和6(2024)年春頃から環境影響評価(環境アセスメント)の手続きに着手予定です。

断面構成イメージ



### ■施設計画の主な概要

予定地	面積	約13,640㎡
メインアリーナ	最大想定収容人数	約15,000人規模
	総客席数	約12,000席規模
主な用途		
メイン・サブアリーナ、ホテル、レストラン、スパ等		

## ②京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業 【事業主体】 再開発組合(予定)

民間再開発事業である「京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業」については、令和5(2023)年9月に都市計画決定しました。現在、基本設計を進めており、今後は、組合設立認可や、施設のより詳細な検討を行うための実施設計を進めてまいります。

## ③都市基盤整備 【事業主体】 川崎市

都市基盤整備については、民間再開発事業に合わせて、自動車交通の集約など都市基盤の再編により、京急川崎駅前の歩行者空間の充実や、JR川崎駅と京急川崎駅間の乗換利便性向上などウォーカブルなまちづくりを推進してまいります。


なお、川崎府中線の相互通行化に向けては、再開発事業と連携を図りつつ、令和6(2024)年度から、本格的な整備に着手し、令和7(2025)年度中の供用を目指し、取組を進めてまいります。

# 2. 全体スケジュール(予定)

	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8~ (2026)
アリーナ	基本設計・実施設計		工事着手	R10年10月開業予定
再開発事業	環境アセス 都市計画 手続	基本設計・実施設計	工事着手	R12年度事業完了
基盤整備	準備 工事	基盤等整備工事 (相互通行化等)	R7年度 相互通行化	基盤等整備工事 (歩行者専用道路等)

過去のニュースレター

昨年度配布したニュースレターを含めた「京急川崎駅周辺のまちづくり」については、下記HPで確認することができます。



### お問合せ先

川崎市まちづくり局拠点整備推進室

MAIL: 50kyoten@city.kawasaki.jp TEL: 044-200-2036

ご不明点、ご意見、ご質問は、上記連絡先までお問合せください。

ご説明に伺うことも可能ですので、お気軽にお問合せください。